

挑め、新たな世界に!



学長 森 康俊

「ダブルチャレンジ制度」は、国を越え、世界を知る「インターナショナルプログラム」、学部を出て、他分野を学ぶ「副専攻プログラム」、キャンパスを出て、社会に学ぶ「ハンズオン・ラーニング・プログラム」の3つで構成されています。これらの学びは、グローバルな競争社会を生き抜くために欠かせない「主体性」「タフネス」「多様性への理解」「チャレンジ精神」などを育むものです。この「ダブルチャレンジ制度」をはじめとする本学の多様な学びを通して、学生のみなさん一人ひとりが自らの可能性を切り拓くとともに、本学のモットーである“Mastery for Service (奉仕のための練達)”を体現する“World Citizen(世界市民)”として活躍するための力を養って欲しいと願っています。

インターナショナルプログラム



お問い合わせ

国際教育・協力センター(CIEC)

TEL : 0798-54-6115

- 西宮上ヶ原キャンパス (G号館 1階)
- 神戸三田キャンパス (VIII号館 1階)

詳しくはこちら▶



副専攻プログラム



お問い合わせ

教務機構事務部

TEL : 0798-54-6180

- 西宮上ヶ原キャンパス (G号館 1階)

詳しくはこちら▶



ハンズオン・ラーニング・プログラム



お問い合わせ

ハンズオン・ラーニングセンター

TEL : 0798-54-7479

- 西宮上ヶ原キャンパス (大学院 1号館 1階)

詳しくはこちら▶



事務局



Double Challenge Program Guide 2023

「ダブルチャレンジ」プログラムガイド



「ダブルチャレンジ制度」

「ダブルチャレンジ制度」は、全学生が自身の所属学部や主専攻の学び（ホームチャレンジ）に加えて、異なるものとの出会いの場「アウェイチャレンジ」に挑戦する関西学院大学独自の教育制度です。

本制度を利用した多様なチャレンジを全学生に強く推奨しています。



詳しくはこちら▶

01 国を越え、世界を知る 国際プログラム

関西学院大学には海外で学ぶことのできる機会がたくさんあります。また、融合プログラムに参加して海外の学生と共に英語で授業を受けることも可能です。ぜひ積極的に活用してください。

02 学部を出て、他分野を学ぶ 副専攻プログラム

他学部、言語教育研究センター、国連・外交統括センター、共通教育センターが提供する一定の体系づけられたプログラムを履修することにより、自学部の学習を軸に、他の異なる学問分野をまとめた形で学ぶことができます。

03 キャンパスを出て、社会に学ぶ ハンズオン・ラーニング・プログラム

ハンズオン・ラーニングは、国内で唯一、関西学院大学が提供する教育プログラムです。「触れる」をキーワードとした学びのスタイルを特徴とし、“考える”ことそのものを鍛え、大学の学びの基盤となる「知的基礎体力」を身につけます。

プログラム経験者の声

国際プログラム

法学部卒 柏原 由季

私は将来国際機関で働く夢があり、国連ユースボランティアプログラムに参加しました。大学生の間に国連機関で経験を積むことができるのはこのプログラムだけであり、挑戦的で、机上に留まらない生きた学びに溢れた機会でした。特に、自分の専門分野に直接かかわらない「開発」の分野に従事したことで、法学部で学んだ知識をより批判的に理解し、問題をより多面的に捉えるバランス感覚を養うことができました。これからは今回の経験で広がった視野を一層広げつつ、自分の専門である「国際法」に磨きをかけていきたいと思っています。

副専攻プログラム

社会学部・法学部卒 村上 真衣

社会学部生であった私が副専攻プログラムへの挑戦を決めたのは、社会のルールとして市民に受け入れられる「法律」ってどんなだろう？と不意に興味をもったことがきっかけでした。その後、2つの学問分野を並行して学ぶことで、それぞれの専門知識が身についただけでなく、「あるひとつの現象について考える場合でも、その捉え方は視点によってさまざまなんだ」ということにも気づかされました。また、他学部の環境で新たな人脈を広げられることもプログラムの特長であると感じています。このような経験は、将来の自分の進路を考える上で強みになると思いますので、ぜひみなさんにもチャレンジして頂きたいです。

ハンズオン・ラーニング・プログラム

経済学部4年 井上 聡

私が初めてハンズオンを履修したのは社会探究実習（広島・江田島平和FW）という授業でした。授業を履修して気付いたのは、自分が普段考えているようで考えていなかったということです。地域の人や授業の仲間と対話することを通じて、考えがどんどん深まっていきます。ハンズオンでは、与えられた課題について考えるのではなく、私たちが考えなければならない問い（課題）を自ら設定していきます。考えるというのはいつからでも遅くないです。自分が本当の意味で考えて出した考えは、今までの自分の考えとは一味違うものになっていることに気付くはずですよ。

「ダブルチャレンジ制度」を申請しよう

2018年度入学生より、各学期の履修登録に併せて、今後の大学生活で挑戦しようと考えているプログラムや科目を申請する必要があります。（申請が行われないと履修登録ができません。）詳しくは、各学部の『履修心得』を参照してください。

FAQ よくある質問

ガイドに掲載されているプログラム・科目はどれも挑戦できますか？

学部（もしくは学科）によって履修できるプログラム・科目が異なります。詳細は履修心得や各プログラム・科目の開講部局・募集要項等で確認してください。

ダブルチャレンジの申請をしたら、該当プログラム・科目の履修申込みが完了したと考えていいですか？

プログラム・科目の申込は別途必要です。定められた期間に申し込み・履修手続きを行ってください。

登録後、希望が変わった場合はどうすればいいですか？

この登録は「目標」となりますので、ダブルチャレンジ申請画面からいつでも変更が可能です。

ダブルチャレンジ対象科目（2023 年度開講科目）一覧

インターナショナルプログラム

留学プログラム		
提供部署	科目名称	期間
全学科目		
国際教育・協力センター ／ CIEC	交換留学	1 学期間～1 年間
	認定留学	1 学期間～1 年間
	長期留学（学部科目履修型）	1 学期間～1 年間
	英語中期留学	1 学期間
	フランス語中期留学	1 学期間
	スペイン語中期留学	1 学期間
	外国語研修（英語・中国語・朝鮮語・スペイン語）	2 週間～6 週間
	タイ文化社会研究	1 学期間
言語教育研究センター	フランス語海外研修	4 週間
	ドイツ語海外研修	4 週間
学部独自科目		
社会学部・商学部・国際学部	ダブルディグリー留学	1 年～2.5 年
神学部	Mission in Dialogue A	
文学部	ドイツ語中期留学	4か月半
法学部	中国人民大学法学院交換留学プログラム	1 学期間～1 年間
	エディンバラ大学春季法律英語研修	約 3 週間
商学部	ビジネスに活かせる海外短期研修プログラム	約 1 ～2 週間
理工学部	海外理工学プログラム B（Python Program）	約 3 週間
理学部	海外理学プログラム B（Python Program）	約 3 週間
工学部	海外工学プログラム B（Python Program）	約 3 週間
生命環境学部	海外生命環境学プログラム B（Python Program）	約 3 週間
人間福祉学部	社会起業英語中期留学	1 学期間
	中国語中期留学	1 学期間
国際学部	中国語中期留学	1 学期間
	朝鮮語中期留学	1 学期間

融合プログラム		
提供部署	科目名	
全学科目		
国際教育・協力センター ／ CIEC	多文化共修科目	
	総合日本学習科目	
	CCC Global Internship in Japan	
	CCC Global Career Seminar in Japan	
学部独自科目		
神学部	Theology in Dialogue	
社会学部	死生学と宗教	
	Sociology in English A・B	
法学部	法学・政治学国際交流セミナー	
商学部	オンライン・インターナショナル・ラーニング A	
総合政策学部	日本学総論 ※2019 年度以降開講分のみ対象	
人間福祉学部	Human Welfare and International Development	
	グローバル化社会と福祉	
教育学部	海外オンラインセミナー・交流プログラム（多文化共生）	
	海外オンラインインターンシップ・交流プログラム（日本語教師アシスタント）	
国際学部	Japanese Corporate Governance	
	Global Seminar in South Asia B (Online Version)	

国際ボランティア・フィールドスタディプログラム		
提供部署	科目名	期間
全学科目		
国際教育・協力センター ／ CIEC	国連ユースボランティア	5 か月間
	国際社会貢献活動	5 か月間
	海外フィールドワーク	約 1 週間
	CCC Field Study in Canadian Business	約 2 週間
	CCC Global Career Seminar in Canada	約 1 週間
	インドネシア交流セミナー A	約 2 週間
	海外異文化体験セミナー	約 1 週間
	マレー文化研究	約 12 週間
	海外社会体験実習（マレーシア）	4 週間
	海外社会体験実習（タイ）	2 週間
	短期海外インターンシップ	約 2 週間
国連・外交統括センター	国連・外交フィールドワーク	約 10 日間
	国連セミナー	約 10 日間
学部独自科目		
文学部	美学芸術学資料研究クラス 7 / イギリス研修～ロンドン～	約 1 週間
	人文学総合 2 6 / 美学芸術学スタディーツアー	約 1 週間
	人文学総合 6 1 / 英米文学スタディーツアー	約 1 週間
	人文学総合 6 2 / フランス文学スタディーツアー	約 1 週間
	異文化理解（ドイツ）クラス 2 / ドイツ・スタディーツアー	約 1 週間
法学部	法学・政治学グローバル演習 C・D	1 ～3 週間
経済学部	海外学習活動（吉林大学）	約 1 週間
	海外学習活動（ドイツインターンシップ）	約 1 か月間
	海外学習活動（アジア地域の観光開発）	約 1 か月間
	海外学習活動（アフリカ研究）	約 1 か月間
	海外学習活動（グローバルリーダーの養成）	約 1 週間
総合政策学部	ソノマ州立大学英語研修& フィールドワーク	約 3 週間
	ハワイ大学 マノア校英語研修& フィールドワーク	約 4 週間
	台湾フィールドワーク	約 1 週間
	フィールドワーク（海外短期）	
	フィールドワーク（海外中期）	
	インターンシップ（海外短期）	
	インターンシップ（海外中期）	
	海外理工学プログラム A（シリコンバレー Innovation プログラム） 7	約 1 週間
	海外理工学プログラム B（Coral & Forest Study in Tropical Area） 16	約 10 日間
	海外理工学プログラム B（Introduction to Scientific Diving） 17	約 10 日間
理工学部	海外理工学プログラム B（Geoscience Program） 15	約 1 週間
	海外理工学プログラム B（水と環境を考える） 20	全 14 回
	海外理工学プログラム B（ウダヤナ大・オンラインプログラム） 19	約 1 週間
	海外工学プログラム A（シリコンバレー Innovation プログラム） 1	約 1 週間
	海外生命環境学プログラム B（Coral & Forest Study in Tropical Area） 2	約 10 日間
生命環境学部	海外生命環境学プログラム B（Introduction to Scientific Diving） 3	約 10 日間
	海外生命環境学プログラム B（Geoscience Program） 1	約 1 週間
	海外生命環境学プログラム B（水と環境を考える） 6	全 14 回
	海外生命環境学プログラム B（ウダヤナ大・オンラインプログラム） 5	約 1 週間
建築学部	建築学国際プログラム（マラヤ大学）	約 2 週間
	建築学国際プログラム（アデレード大学）	約 2 週間
人間福祉学部	社会起業フィールドワーク（海外）	約 2 週間
	人間福祉グローバル演習 A・E	約 1 ～2 週間
	人間福祉フィールドスタディ	5 ～6 週間
	海外ボランティア実習（US“ アシスタントティーチャー” ボランティア）	約 2 週間
教育学部	海外ボランティア実習（オーストラリア幼児教育プログラム）	約 2 週間
	海外ボランティア実習（セブ島職業体験ボランティア）	約 2 週間
	EU フィールド・スタディ	約 2 週間
国際学部	Introduction to Business in Asia: Innovation, Leadership, and Strategy	約 3 週間

副専攻プログラム	
提供部署	プログラム名
全学プログラム	
各学部	副専攻プログラム
言語教育研究センター	英語コミュニケーション文化副専攻プログラム
国際教育・協力センター／CIEC	複数分野専攻制特別プログラム ※ 2016 年度以降入学生は募集停止
国連・外交統括センター	複数分野専攻制特別プログラム〈国連・外交プログラム〉
共通教育センター	AI 活用人材育成プログラム
学部独自プログラム	
文学部	文学部内副専攻プログラム
社会学部	社会調査士
	認定心理士（心理調査）
法学部	法曹養成連携プログラム
KSC5 学部（総政・理・工・生命環境・建築）	KSC 分野横断プログラム ※ 2021 年度以降入学生対象
工学部	工学部マルチプル・メジャー（複専攻）プログラム
総合政策学部	建築士プログラム ※ 2020 年度以前入学生対象
	建築学部マイナー制度（建築士プログラム） ※ 2021 年度以降入学生対象
	社会調査士プログラム ※ 2018 年度以前入学生対象
	グローバルキャリアプログラム（GCaP）
建築学部	総合政策学部マイナー制度

ハンズオン・ラーニング・プログラム	
提供部署	科目名
全学科目	
ハンズオン・ラーニングセンター	平和学特別演習「ヒロシマ」
	原発問題特別演習「福島」～福島から原発を考える～
	社会探究入門
	ハンズオン・プラクティス
	社会探究演習Ⅰ・Ⅱ（丹波篠山・今田）
	社会探究演習Ⅰ・Ⅱ（神戸）
	社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（瀬戸内海・豊島環境FW）
	社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（広島・江田島平和FW）
	社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（石見銀山・大森伝統FW）
	ハンズオン・インターンシップⅠ・Ⅱ
	ハンズオン・アドバンストⅠ・Ⅱ
	ハンズオン・ザ・ブランド
	PBL 特別演習002【JETROx 産研連携講座】
	PBL 特別演習005【アントレプレナー養成講座】
	PBL 特別演習007【阪急阪神HD㈱と挑む社会課題】
	PBL 特別演習011【アート（芸術写真）で考える at 丹波篠山・福住】
	PBL 特別演習012【Green innovation】
キャリアセンター	ライフデザインと仕事
	キャリアゼミ
	霞が関セミナー

ハンズオン・ラーニング・プログラム	
提供部署	科目名
学部独自科目	
神学部	キリスト教社会実習
	キリスト教と社会A・B
	教会と礼拝体験
文学部	美学芸術学基礎実習
	地理学地域文化化学実習A・B
	エクスカージョンⅠ・Ⅱ
	心理臨床学実習
	臨床心理科学実習A（心理実習）
社会学部	日本文学特殊講義5（神戸文学館）
	社会調査実習
法学部	国内フィールドワーク演習C・D（公共政策）
	議員インターンシップ実習
	公務特修実践演習B
	企業法務特修実践演習A 1
	企業法務特修実践演習B 2
	司法・ビジネス実践演習B 1
経済学部	グローバル法政実践演習B
	国内フィールドワーク演習C・D（公共政策）
	国内フィールドワーク実習（過疎地域の地域創生）
商学部	国内フィールドワーク実習（マーケティングリサーチで学ぶ関西中小企業の現状）
	ビジネスプロジェクト（共通）
総合政策学部	ビジネスプロジェクトA
	フィールドワーク（国内短期）
	フィールドワーク（国内中期）
	インターンシップ（国内短期）
	インターンシップ（国内中期）
	総合政策トピックスA
	総合政策トピックスB（IT 企業との連携による創造的発想）1
	メディア制作演習（映像表現）/メディア制作演習（表現）
	メディア制作演習（社会情報デザイン）
	総合政策演習（パークマネジメント）1
理工学部	里山実習
	政策コンサルティング演習 （西脇市の未来に向けたまちづくり政策をフィールドワークを通して考える）3
	地学実験A
理工学部	臨海実験1～2
	地球環境科学実験
理学部・工学部	地学実験A
生命環境学部	臨海実習1～2
	地球環境科学実験
建築学部	建築・都市演習（柏原まちづくりプロジェクト）
	建築・都市演習（都市と建築空間フィールドスタディ）
	建築・都市演習（朝来市竹田城跡に頼らない観光まちづくり）
人間福祉学部	ソーシャルワーク実習
	精神保健福祉援助実習
	社会起業フィールドワーク（国内）
	社会起業アドバンスト・インターンシップ
	学校ソーシャルワーク実習
	人間科学フィールドワーク
	社会起業プラクティス
	野外教育指導実習Ⅰ
	ソーシャルワーク実習入門
	シニアビジネス論
	日本のシニアビジネスの課題と展望
	野外教育実習A
	野外教育実習B
	野外教育指導実習Ⅱ
	社会起業調査実習
	人間科学実習入門
	人間福祉フィールドスタディ
教育学部	実地教育研究（実習）
	地域社会論
	隠岐地域における課題探究と教育実践
	地域における多文化共生教育実践
国際学部	ベンチャービジネス創成